

日曜日、教会の礼拝に行ってみませんか？

信者でないで行ってはいけないと思っている方が多いようですがそんなことはありません。

礼拝では、讃美歌を歌い、祈りをささげ、牧師が聖書の言葉を語ります。受付で 聖書や讃美歌は借りられますし、献金その他何事も強制されることはありませんので 安心していらしてください。

また、子母口キリスト教会では赤ちゃんからご高齢の方まで一緒に礼拝をささげています。お体の調子や小さいお子さんなどで一階礼拝堂で礼拝をささげるのがむずかしい時は二階で音声による礼拝もできますのでご心配なくおいでください。

定期集会

(日) 礼拝と学び 10:30~12:10

教会学校 1:30~2:30

夕拝 19:30~

(水) 聖書の学びと祈禱会 19:30~

(金) 聖書の学びと祈禱会 10:00~

*私たちの教会は、プロテスタントの教会です。
エホバの証人(ものみの塔)、統一協会、
モルモン教 とは一切関係ありません。

編集 日本同盟基督教団

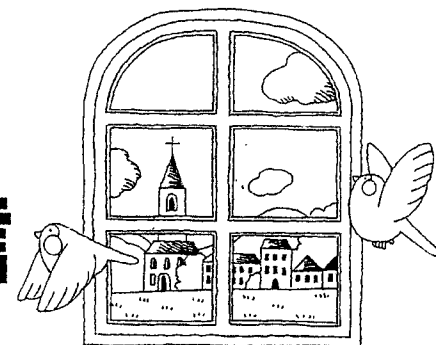
発行 子母口キリスト教会

〒213-0023 川崎市高津区子母口 776
電話:044-766-0181 FAX:044-766-2157
Eメール:shibokuchi@church.jp
ホームページ:http://shibokuchi.church.jp

子母口キリスト教会

チャペル通信

2013年 1月発行 75号



★福音 (GOOD NEWS) を 信じると
どうなりますか

わたし ^{わたし} が ^{あなた} が ^{あなた} たに ^{最も} 大切な ^{こと} として ^{伝えた} のは、
私も ^{受けた} こと ^{であって} 次の ^{こと} です。
キリストは、^{聖書} の ^{示す} と ^{おりに}、^{わたし} たちの ^罪 の ^{ため} に ^死 ね ^{れた} こと、
また、^葬 ら ^{れた} こと、
また、^{聖書} の ^{示す} と ^{おりに} ^{三日目} によ ^{みが} え ^{られた} こと、
また、^{ケパ} に ^現 れ、
それから ^{十二} 弟子 ^に ^現 れ ^た こと ^{です}。

新約聖書 コリント人への手紙第一 15章 3～5節

昨年のチャペル通信10月号では、福音 (GOOD NEWS) の内容をお話ししました。日本では信心が美德とされ、入信したら戒律をまじめに守って努力することが信じることだと思われています。キリスト教もまさに、〇〇してはいけない、をちゃんと守る宗教だと誤解されています。けれども聖書が語る福音は、実にシンプルで、上記の聖書の内容です。そして、救われるために、私たち人間側のわざは0%で、100%神様の側からの GIFT(贈り物) である救いを、私たちは信仰という両手を差し出して受け取るだけ、ということをお話ししました。今月は、ではその福音を信じた人はどうなるのか、聖書から見ていきます。どうぞお読みください。

牧師 小岩井信

(3) 私は **キリストとともに 生かされた**

「罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、あなた方が救われたのは、ただ恵みによるのです。」エペソ 2 : 5

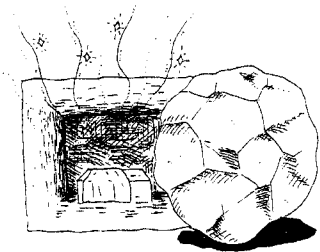
(4) 私は **キリストとともに 苦しむ**

(5) 私は **キリストとともに 栄化される**

(6) 私は **キリストとともに 共同相続人となる**

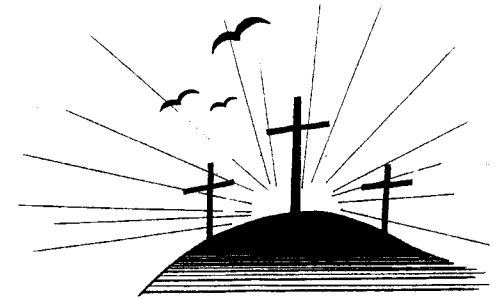
「もし、子どもであるなら、相続人でもあります。私たちがキリストと栄光をともに受けるために苦難をともにしているなら、私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人であります」

ローマ 8 : 17



★初めて聞いた方はピンとこないような内容と思われるかもしれませんが100%神様の恵みで救われたので、神様の側から、信じた私たちをこのようにしてくださるのです。

来月は信じたらどうなるのか②新生(新しく生まれる)です。



信じた人は、その瞬間(意識していなくても)

①イエス・キリストとひとつとされる

★信じたらどうなるのか・・・修行を積んだら、信じて良い行いをたくさんしたらではなく、私たちはその瞬間から、イエスキリストと一体になると聖書に書いてあります。

この私が、キリストと一体?? どういう意味でしょう?

聖書のことばから 以下具体的に見ていきましょう。

(1) 私は **キリストとともに 死んだ**

「私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです」ガラテヤ 2 : 20

(2) 私は **キリストとともに 葬られた**

「私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように私たちも、いのちにあって新しい歩みをするためです。」ローマ 6 : 4